

第 5 管理期間以降の配分及び管理に関する論点について

I 配分に関する論点

- 1 漁法の特性に起因する事項
 - ① 専獲・混獲、経営への依存度
 - ② 混獲回避の負担（放流・休漁、漁場移動等）や他の漁業への影響
- 2 資源の増減に対する責任
 - ① 資源に与えるインパクト
 - ② これまでの資源管理の取組への評価
 - ③ まき網漁業への配分
- 3 地域経済への影響
- 4 その他の留意すべき事項
 - ① 資源評価に用いるデータの収集とその精度の維持・向上
 - ② 配分の根拠となる実績基準年の取り方
 - ③ 九州・沖縄海域の外国漁船との関係

II 管理に関する論点

- 1 国内のルールに関する事項
 - ① 留保の取扱い
 - ② 大臣管理分の漁業種類の区分について
 - ③ 都道府県の漁獲枠管理
 - ④ 漁獲枠の融通
- 2 国際的なルールに関する事項
 - ① 漁獲枠の区分（小型魚・大型魚別、尾数管理の導入）
 - ② 獲り残し時の繰り越しルールの新設
 - ③ 複数年管理の実施
- 3 共通事項及びその他